

平成 28 年 3 月 9 日

各位

会 社 名 ワ タ ミ 株 式 会 社 (コード番号 7522 東証第一部) 代表者名 代 表 取 締 役 社 長 清水邦晃 問合せ先 取締役経営企画本部長 小田剛志 (TEL 03-5737-2784)

株式会社コミュニティソーラー及び株式会社北海道ソーラーマネジメントの株式の譲渡(非連結 子会社化)に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の100%子会社であるワタミファーム&エナジー株式会社(以下、「WF&E」といいます。)の子会社である株式会社コミュニティソーラー(以下、「コミュニティソーラー」といいます。)及び株式会社北海道ソーラーマネジメント(以下、「北海道ソーラー」といいます。)の発行済普通株式の内、WF&Eが保有する全てを株式会社CSS(以下、「CSS」といいます。)へ譲渡(以下、「本株式譲渡」といいます。)することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当社及びWF & E は、下記 II. のとおり、平成28年3月10日の本株式譲渡に向けて、手続きを進めてまいります。

記

#### I. 本株式譲渡の理由

当社グループの環境セグメントにおいては、2011年の風力発電事業参入以来、国内の再生可能エネルギー普及への貢献を目指し、再生可能エネルギー事業を展開してまいりました。現在では風力発電3基、メガソーラー2基、工場屋根置きソーラー6工場を保有しております。

また、2014年5月には、それらの再生可能エネルギーを活用するため、特定規模電気事業者 (PPS、新電力) に登録、電力小売事業にも参入し、現在では全国のグループ内外約250拠点への電力供給まで事業規模を拡大しています。

しかしながら今般、当社グループの今後の成長戦略を検討するにあたり、改めて当社グループの事業領域の見直しを行いました。その結果、2016年4月の電力自由化を見据え、環境セグメントにおける主たる事業領域をメガソーラーによる大規模投資を伴う再生可能エネルギー事業から地域への売電へ展開、経営資源を集中させることといたしました。

そのうえで、再生可能エネルギー事業の参入当初より協力関係にあり、経営理念も合致するCSSへメガソーラー事業の株式(コミュニティソーラー株式及び北海道ソーラー株式)の全てを譲渡することとしたものであります。

これに伴い、コミュニティソーラー及び北海道ソーラーは当社の連結子会社から除外されることとなります。両社の経営成績及び財政状態に関しては「III. 本株式譲渡について(コミュニティソーラー) 1. 異動する孫会社の概要(平成27年3月31日時点)」及び「IV. 本株式譲渡について(北海道ソーラー) 1. 異動する孫会社の概要(平成27年7月31日時点)」をご参照下さい。

今後の当社グループの環境セグメントの展開としては、CSSをはじめとして地域に根差した 再生可能エネルギー普及を目指す発電事業者と連携し、電力小売事業者として、地産地消の電力、 再生可能エネルギーの普及に貢献していく所存です。

### Ⅱ. 本件吸収合併及び本株式譲渡の日程

株式譲渡承認取締役会(当社) 株式譲渡承認取締役会(WF&E) 株式譲受承認株主総会(CSS) 株式譲渡契約締結(WF&E及びCSS) 株式譲渡実行日(効力発生日) 平成28年3月9日 平成28年3月9日 平成28年3月9日 平成28年3月10日 平成28年3月10日 (予定)

Ⅲ. 本株式譲渡について(コミュニティソーラー)

1. 異動する孫会社の概要(平成27年3月31日時点)

т.	7420	2 1/1 P	Z 1T.		(	一次 41 平。	1/1	OI 11 11 1		
(1)	名			7	<b>弥</b> 村	株式会社コ	3 =	ュニティ	ソーラー	
(2)	所 在 地					札幌市中央区宮の森二条七丁目1番47号 宮の森ウルビス5階				
(3)	代表	き者の	役職	· 氏/	名亻	代表取締役 小出 浩平				
(4)	事	業	内	] 3	容り	太陽光発電	事業	É		
(5)	資		本	4	金 1	1,000千円				
(6)	設	立	年	月	目 2	平成24年8	月 2	2 日		
(7)	大杉	ま主及 しょうしょう しょうしょ しょうしょ しょうしょ しょうしょ しょうしん しょうしん しょうしん しょうしん しょうしん しゅうしゅう しゅうしゃ しゃく しゅうしゃ しゃく しゅうしゃ しゃく しゃく しゃく しゃく しゃく しゃく しゃく しゃく しゃく し	び持	株比	率 }	当社 50%	(間	接)		
(8)	上場					資 本 関	係			50%を間接的に保有し
	と	の間	の	関(	系			ておりま		
					/	人 的 関	係			取締役2名及び監査役
					L				派遣しております。	
					Į	取引関	係		当社の連結子会社で	
								て、当該	该会社とメガソーラー	・事業に係る企画・開
								発・運営	営等のプロジェクトマ	ネジメント契約を締結
	しております。									
(9)	当該会社	生の最	近3年	年間の	)経	営成績及で	が財	政状態		
			決	算期		平成25	年 7	月期	平成26年3月期	平成27年3月期
糸	ŧ	資		Ī.	産		53	6千円	457千円	13,695千円
紛	総 資 産			産	12,198千円			622,883千円	5, 490, 691千円	
1	株当	た	り純	資源	産	26,	833	. 65円	22, 875. 30円	684, 785. 35円
婧	Ē	上高			_	千円	- 千円	146, 200千円		
崖	4	業	利	3	益	△304千円			△53千円	85,489千円
絕	E í	常	利	1	益		$\triangle 3\overline{9}$	9千円	△32千円	18,875千円
<u> </u>	<b>期</b>	純	禾	IJ a	益		$\triangle 46$	3千円	△79千円	13,238千円
1	1株当たり当期純利益			益	△23, 166. 35円		. 35円	△3, 958. 35円	661, 910. 05円	
1	株当	た	り配	当	金				_	-

<sup>※</sup>コミュニティソーラーは第二期において決算期の変更を行っており、平成25年8月1日から平成26年3月31日までが決算期間となっております。

# 2. 株式譲渡の相手先の概要

	F 1 3 H2	1/2		/			
(1)	名				称	株式会社CS	S
(2)	所		在		地	札幌市中央区	宮の森二条七丁目1番47号 宮の森ウルビス5階
(3)	代表	そ者の	役罪	哉・」	氏名	代表取締役	吉住 謙
(4)	事	業		内	容	再生可能エネ	ルギーの開発、運営、保守等
(5)	資		本		金	195,004千円	
(6)	設	立	年	月	目	平成25年9月	26日
(7)	連	結	純	資	産	247, 920千円	
(8)	連	結	総	資	産	393, 983千円	
(9)	大构	主主及	び扌	寺株」		吉住 謙 株式会社市民	92.3% 風力発電 7.6%
						你人去往川氏	/出/7/光电 1.0 /0
(10)	上場					資本関係	記載すべき事項はありません。
	کے	の間	J 0	)関	係	人的関係	記載すべき事項はありません。
						取引関係	再生可能エネルギー事業全般での開発の連携、運営
							の委託を行っております。
						関連当事者へ	記載すべき事項はありません。
						の該当状況	

#### 3. 譲渡株式数、譲渡価額及び譲渡前後の所有株式の状況

υ.	成1次小叶级、 成1次 III 15/人	(D) 联设的 (及 ) ) / ( ) /
(1)	異動前の所有株式数	10 株
		(議決権の数:10 個)
		(議決権所有割合:50%)
(2)	譲渡株式数	10 株
		(議決権の数:10個)
(3)	譲 渡 価 額	500千円
(4)	異動後の所有株式数	0 株
		(議決権の数:0 個)
		(議決権所有割合:0%)

### 4. 今後の見通し

本株式譲渡は簿価譲渡を行うため、売却損益は発生しませんが、当社の連結財務諸表における 総資産4,897百万円及び有利子負債3,924百万円が圧縮されます。その他、本株式譲渡による業績 への影響は軽微であります。

- Ⅳ. 本株式譲渡について(北海道ソーラー)
- 1. 異動する孫会社の概要(平成27年7月31日時点)

1. 共動する派云性の似	14 (17%	21   1 /1 01 Hell	1117		
(1) 名	称株式	会社北海道ソーラ	ーマネジメント		
(2) 所 在	地北海	道札幌市中央区南-	一条西六丁目15番1	寻	
	札幌	あおばビル10階			
(3) 代表者の役職・	氏名 代表	取締役 吉住 謙			
(4) 事 業 内	容太陽	光発電事業			
(5) 資 本	金1,00	0千円			
(6) 設立年月	日平成	24年8月2日			
(7) 大株主及び持株	比率当社	50%(間接)			
(8) 上場会社と当該			当該会社の議決権の5	0%を間接的に保有し	
との間のほ	图 係	ています	r <sub>0</sub>		
	人		当該会社に対して、耳	対締役2名及び監査役	
			派遣しています。		
	取	*	当社の連結子会社であ		
て、当該会社とメガソーラー事業に係る企画・ 発・運営等のプロジェクトマネジメント契約を					
		光・連門しており		ベンメント笑剤を締結	
(9) 当該会社の最近3年	 間の経覚 d		/ <del>4 / 0</del>		
決算.		平成25年7月期	平成26年7月期	平成27年7月期	
純維資	産	687千円	516千円	△19,999千円	
総資	産	1,016千円	313, 131千円	2,917,405千円	
1 株 当 た り 純 資	•	34, 391. 10円	25, 849. 55円	△999, 957. 40円	
売上	高高	- 千円	- 千円	- 千円	
営業利	益		△120千円	△4,802千円	
経常利	益	△248千円	△100千円	△20,446千円	
当期純利	益	△312千円	△170千円	△20, 516千円	
1 株 当 た り 当 期 純		△15, 608. 90円	△8, 541. 55円	△1, 025, 806. 95円	
1 株当たりヨ朔和		△10,000.90円	△0, 041. 00円	四1, 020, 000. 90円	
1 休 ヨ た り 配 !	コ 並		_	_	

# 2. 株式譲渡の相手先の概要

「Ⅲ. 本株式譲渡について(コミュニティソーラー) 2. 株式譲渡の相手先の概要」をご参照下さい。

# 3. 譲渡株式数、譲渡価額及び譲渡前後の所有株式の状況

(1)	異動前の所有株式数 10 株
	(議決権の数:10 個) (議決権所有割合:50%)
(2)	譲 渡 株 式 数 10 株
	(議決権の数:10個)
(3)	譲 渡 価 額 500千円
(4)	異動後の所有株式数 0 株
	(議決権の数:0 個)
	(議決権所有割合:0%)

# 4. 今後の見通し

本株式譲渡は簿価譲渡を行うため、売却損益は発生しませんが、当社の連結財務諸表における 総資産5,182百万円及び有利子負債5,066百万円が圧縮されます。その他、本株式譲渡による業績 への影響は軽微であります。

以上

(参考) 当期連結業績予想(平成27年11月11日公表分)及び前期連結実績

(多分) 自然是相求模分化(十次1) 十百万百百五五分/次。例为效是相关模								
	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する				
	(百万円)	(百万円)	(百万円)	当期純利益(百万円)				
当期連結業績予想 (平成28年3月期)	127, 000	0	△800	13, 000				
前期連結実績 (平成27年3月期)	155, 310	△2, 072	△3, 406	△12, 857				